

6次産業化サポート事業

1. 令和5年度実績額 3,679 千円

2. 成果・効果

6次産業化・農商工連携に取り組む農業者に対して、専門家によるアドバイスを行い、商品化や販路拡大について支援した。

	R2	R3	R4	R5
セミナー実績回数	4	5	5	7
セミナー受講者数	96	288	125	372
6次産業化・農商工連携支援補助金件数	5	5	3	8

【増減理由】

セミナーの内容を精査し、時宜を得た企画を実施したほか、対面セミナーと動画配信を併せて実施し、多くの農業者がいつでも受講できる方法をとった結果、受講者数の増となった。

ホームページや農協等へのチラシ配布など広く事業を周知したほか、前年度からの継続した相談・フォローアップにより事業化に至った農業者もおり補助件数が増加した。

【現況・傾向など】

I P C財団、食の技術コーディネーターをはじめ、農業経営、栽培の専門家による相談窓口をセンターに設置し、相談対応を行った。

また、F C Pシート作成講座等のセミナーについて動画配信や当センターを会場に実施した。

3. 今後の方針

この取り組みを進めることで、新商品開発や販路拡大など新事業展開に取り組む農業者や食品関連企業の課題解決に繋げていく。